

## 花見山空間線量率の計測

石井慶造、櫻田喬雄、長久保和義、寺川貴樹、松山成男、菊池洋平

東北大学大学院工学研究科  
生活環境早期復旧技術研究センター

### 1. 目的

福島市の花見山は、観光客が多く来る場所であり、また福島市のシンボリック的存在である。そこで、花見山の空間線量率が時間と伴にどのように減っているか確認する。

### 2. 方法

NaIサーベーターを用いて、空間線量率を測定し、平成23年12月13日に測定した値と比較し、空間線量率を評価する。

### 3. 結果（平成24年11月16日発表）

図1に福島市花見山公園の空間線量率の前回（平成23年12月13日）と今回（平成24年12月13日）の測定値を示す。1年間で約4割減となっている。

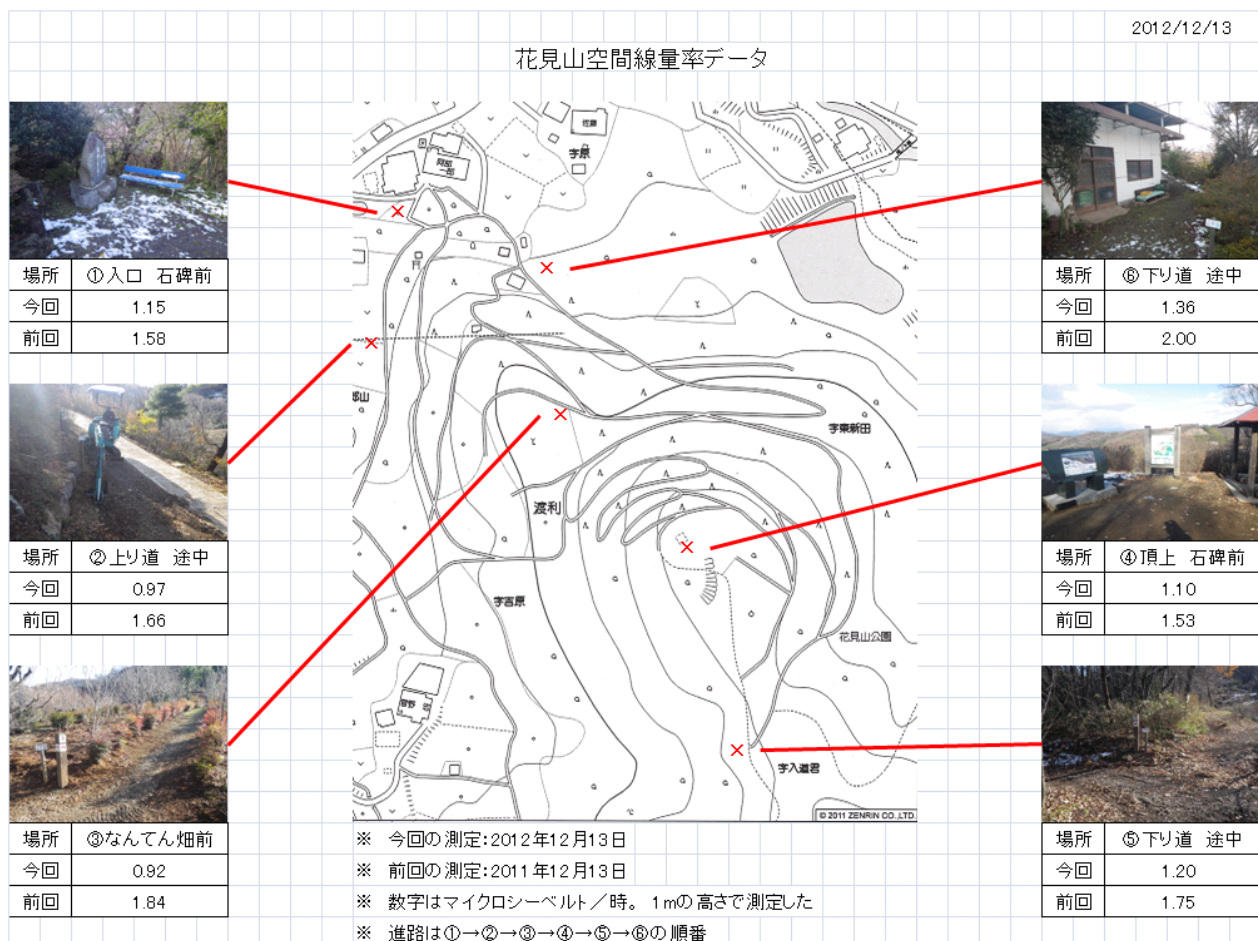


図1 花見山公園の空間線量率

作成者：石井慶造